

事 務 連 絡
平成22年12月16日

各都道府県消防防災主管部（局） 殿

消防庁救急企画室

日産自動車株式会社製の高規格救急自動車リコールについて

標記について、別添のとおり、日産自動車株式会社から、「日産高規格救急自動車」のリコールに関する報告がありましたのでお知らせします。

つきましては、貴都道府県内の消防本部等へ周知していただきますようお願いいたします。

記

1 リコールの内容

制動倍力装置において、ダイヤフラムの耐熱性能が不適切なため、当該ダイヤフラムが早期に硬化するものがあり、そのままの状態で使用すると、ダイヤフラムに亀裂が発生して、最悪の場合、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがあるため、当該装置を交換するもの。

2 対象台数

1, 637台（※台数はメーカーからの報告による）

3 消防本部における対応について

該当車両を保有する消防本部には、日産自動車各販売店から連絡がありますので、連絡が入り次第迅速に対応して下さい。

連絡先 総務省消防庁救急企画室 谷本・梅澤・橋口 電話 03-5253-7529

平成 22 年 12 月 16 日

総務省消防庁 救急企画室 御中

日産自動車株式会社
国内サービス・グループ
シニアエンジニア 三上 修

日産パラメディックのブレーキマスターバッグの件について

弊社が製造した「日産パラメディック車」について、別紙の通り16日付けでリコールを関係省庁に届出させていただきましたので、リコール作業の促進にご協力をお願い申し上げます。

年末年始の多忙な折、大変ご迷惑をおかけして申し訳ございませんが、よろしくお願い申し上げます。

1. リコール内容

(1) 不具合内容

制動倍力装置内ダイヤフラムの耐熱性能が不適切なため、硬化による亀裂が発生し、最悪の場合ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがあることが判明しました。

(2) 改善処置内容

全車両、メンテナンスノートに当該倍力装置の定期交換時期（5年）の記載を追加したシールを貼付するとともに、エンジンルームに定期交換時期を記載したシールを貼付致します。また、全車両、初回定期交換時には、当該制動倍力装置を新品に交換いたします。

(3) 対象台数

1,637台

(4) 制動倍力装置交換作業時間

約4時間/台

2. お願い事項

使用年数が長かつ走行距離が多い車両にて不具合が発生しています。弊社販売会社にて万全の体制で対応させていただきますが、部品の準備状況から混乱を避けるため、下記要領で作業を実施させて頂きたく、つきましては取扱販売会社より各消防本部へご連絡を差し上げますのでよろしくお願い申し上げます。

- ・年内は初度登録が平成10年から13年までの車両について優先的に作業を実施
- ・年明けからは初度登録が平成14年以降の車両について作業を実施

但し、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなる異常を感じた場合は、初度登録に関係なく作業を実施いたします。

ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線42353
 Web : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

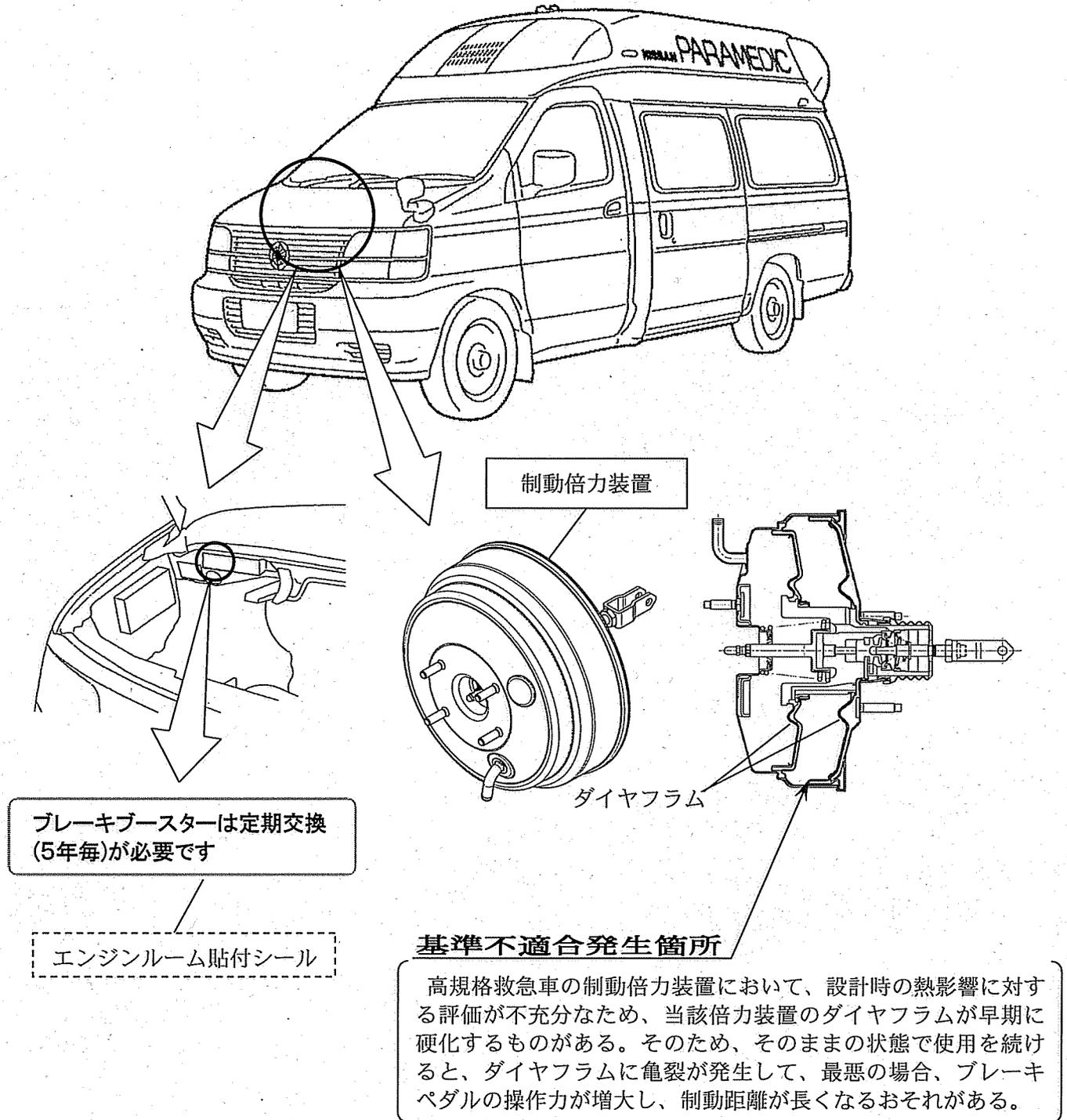
リコール届出日：平成22年12月16日

リコール届出番号	2683	リコール開始日	平成22年12月17日
届出者の氏名又は名称	日産自動車株式会社 取締役社長 カルロス ゴーン		問い合わせ先：お客さま相談室 TEL 0120-315-232
不具合の部位（部品名）	制動装置（制動倍力装置）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	高規格救急車の制動倍力装置において、設計時の熱影響に対する評価が不十分なため、当該倍力装置のダイヤフラムが早期に硬化するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ダイヤフラムに亀裂が発生して、最悪の場合、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該制動倍力装置を新品に交換する。また、メンテナンスノートに当該倍力装置の定期交換時期（5年）の記載を追加したシールを貼付するとともに、エンジンルームに定期交換時期を記載したシールを貼付する。		
不具合件数	6件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に対する周知のための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：全ユーザーを把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.2683のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサン	E-ALB50(改)	キャラバン エルグランド	ALB50-600002～ALB50-600039 平成10年11月27日～平成11年7月9日	37	高規格 救急車
	E-ALWE50(改)		ALWE50-600002～ALWE50-600078 平成10年11月30日～平成11年8月27日	75	
	GE-FLGE50	パラメディック	FLGE50-000001～FLGE50-000376 平成11年7月27日～平成15年8月6日	196	
	GE-FLWGE50		FLWGE50-000001～FLWGE50-000476 平成11年7月27日～平成15年9月3日	391	
	TC-FPGE50 ABF-FPGE50 CBF-FPGE50		FPGE50-000001～FPGE50-003055 平成15年9月24日～平成22年2月25日	159	
	TC-FPWGE50 ABF-FPWGE50 CBF-FPWGE50		FPWGE50-000001～FPWGE50-004044 平成15年9月17日～平成22年12月2日	764	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	リコール対象車 の台数	備考
いすゞ	E-JALE50(改)	ファーゴ フィリー	ALE50-850001～ALE50-850002 平成11年2月22日	2	高規格 救急車
	GE-JFLGE50	スーパー メディックⅡ	FLGE50-800001～FLGE50-800012 平成11年10月6日～平成14年3月12日	12	
	GE-JFLWGE50		FLWGE50-800001 平成11年10月8日	1	
	(計 13 型式)	(計 4 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成10年11月27日～平成22年12月2日	(計 1,637 台)	

改善箇所説明図



改善の内容

全車両、当該制動倍力装置を新品に交換する。また、メンテナンスノートに当該倍力装置の定期交換時期（5年）の記載を追加したシールを貼付するとともに、エンジンルームに定期交換時期を記載したシールを貼付する。

識別：定期交換時期を記載したシールにより、容易に識別が可能のため、特別な識別は行なわない。

注： は、交換部品を示す。 は、追加部品を示す。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式(総排気量(cc))	備考
ニッサン	E-ALE50(改)	キャラバン エルグランド	普通・特種	救急車	VG33 (3,274)	高規格救急車
	E-ALWE50(改)					
	GE-FLGE50	パラメディック			VG35 (3,498)	
	GE-FLWGE50					
	TC-FPGE50 ABF-FPGE50 CBF-FPGE50					
	TC-FPWGE50 ABF-FPWGE50 CBF-FPWGE50					
いすゞ	E-JALE50(改)	ファーゴ フィリー	VG33 (3,274)			
	GE-JFLGE50	スーパー メディックII				
	GE-JFLWGE50					